

三重縣公報(日刊) 第三千八百三十八號

# 三重縣公報

第九百三十八號

昭和五年七月十四日  
月 曜 日

## 告示

●三重縣告示第六百十二號

來ル七月二十三日ヨリ八月一日迄ノ豫定ヲ以テ三河國伊良湖岬陸軍射場ニ於テ左記ニ依リ實彈射擊施行ニツキ危險區域ニ立入ラサル様注意スヘシ

昭和五年七月十四日

三重縣知事 市 村 慶 三

一、射擊ハ午前七時ヨリ午後六時迄ノ間ニ於テ行フ

二、射擊當日ハ射場内ノ田戸森展望臺及「ダボ」松附近ニ赤旗ヲ掲揚ス但シ海上射擊ノ當日ハ尖峰ニ赤旗ヲ掲揚ス

三、危險區域ハ射場ノ全部及沿海岸五〇〇米トス但シ七月二十七日、二十九日及三十日ハ海上射擊ヲ行フ其ノ危險區域ハ射場ノ西南側神島ノ方向沿海岸五〇〇米トス

●三重縣告示第六百十三號

健康保險齒科醫トシテ左記ノ通指定セリ

昭和五年七月十四日

三重縣知事 市 村 慶 三

記

氏名 宮崎 喜一 診療所所在地 鈴鹿郡關町字中町五三七

●三重縣告示第六百十四號 左記被保險者ハ被保險者證紛失ノ旨届出ニ付キ無効トス

昭和五年七月十四日

三重縣知事 市 村 慶 三

記號	番號	勤務スル工場又ハ事業場ノ名稱	所在地	交付年月日	交付ヲ受ケタル者ノ氏名
津二	六一	近藤麻加工場	津市馬場	四、四、二	森 シマ

### 訓令

●三重縣訓令甲第二十七號

林業金融狀況毎年十二月末日現在ニツキ別記様式ニヨリ調査ノ上翌年二月末日迄ニ報告スヘシ但シ昭和四年分ニ限り本年八月二十日迄ニ報告スヘシ

昭和五年七月十四日 三重縣知事 市 村 慶 三

一、森林抵當貸付現況調 (昭和何年末現在)

支 市 役 所 廳  
町 村 役 場

種類

産業組合(信用組合)

個人 其ノ他 (銀行以外ノモノ)

計

(共木立地土) 林 森

手	率利付貸			貸付件數	貸付金額
	最	普	最		
	高	通	低		

當 抵 木 立							付 貸 當 抵						
料 數 手			率 利 付 貸			貸 付 件 數	貸 付 金 額	森 林 擔 保 面 積	間 期 付 貸			料 數	
普	最 低	最 高	普	最 低	最 高				普	最 短	最 長	普	最 低

モル タ シ 合 フ ト 木 立 ハ 又 林 森 ト 他 ノ 其 物 建 地 土													付 貸		
貸 料	手 數			率 利 付 貸			貸 付 件 數	右 金 額 中 森 林 又 ハ 立 木 ヲ 抵 當 ト ス ル 見 込 金 額	貸 付 金 額	森 林 擔 保 面 積	間 期 付 貸				
	最 長	普	最 短	普	最 低	最 高					普	最 短	最 長		



備考 一、融通金ノ利用状況調査ノ上附記スルコト

三、産業組合ノ林業ノ爲ニスル貸付現況調

(昭和何年十二月三十一日現在)

市町村(支廳)内産業組合數

右ノ中林業ノ爲ニスル貸付金ヲ有スル組合數

貸付金		貸付利率			貸付期間		件	金
普通	最短	最長	普通	最低	最高	數	額	

備考 一、本表ハ産業組合ノ森林抵當及抵當ヲ有セサル林業貸付ニ付調査スルコト

四、産業組合ノ林業ノ爲ニスル貸付推移調 (一箇年間ニ於ケル新規貸付並償還)

林業ノ爲ニスル新規貸付並償還

新規貸付		償還		新規貸付	
件	金	件	金	件	金

備考 一、融通金ノ利用状況ニ付調査ノ上附記スルコト

廳中事項

●敍任命令

昭和五年七月十日

八級俸下賜

地方商工技師 山ノ内 春 樹

# 廣 告

## ●工事入札公告

竣功期限

一、四日市市大字東阿倉川國道一號線道路復舊

五十日間

一、河藝郡明村大字楠原津大津線道路復舊

四十五日間

一、安濃郡神戸村大字野田久居一身田線五五六橋復舊

六十日間

一、飯南郡松阪町大字本町外三國道一號線道路修繕

四十五日間

一、宇治山田市大字館町宇治山田波切線三寶橋復舊

九十日間

右請負望ノ者ハ當廳土木課又ハ所屬工區事務所ニ就キ  
規程設計仕様書圖面竝實地熟覽ノ上來ル七月十八日午  
後十時迄ニ當廳ヘ到達スル様入札書ヲ郵送スヘシ翌十  
九日午前九時間札ス

昭和五年七月

三 重 縣

通牒照會

●統第三四三號

昭和五年七月十四日

臨時國勢調查部長  
學務部長

公立學校校長殿

青年訓練所主事殿

青年團長殿

國勢調査ノ趣旨普及ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ其ノ筋ヨリ「國勢調査」ナル冊子送付越候ニ付別途移送候條兒童生徒、團員ヲ通シ一般民衆ニ對シ調査ノ趣旨普及ニ努メラルル様御配意相成度候也

●地第一、七七八號

昭和五年七月十四日

支廳長殿

各市町村長殿

内務部長

(例規) 市町村費豫算様式ノ件

市町村歳入歳出豫算様式ニ關シテハ内務省令ニ依リ規定セルモノノ外通牒等ニ依リ其ノ科目ヲ整理シ來リ候處本年新ニ縣ニ於ケル細目ノ様式ヲ定メ(別冊省略)ニ共同印刷ニ付シ送附)候ニ付テハ從來ノ通牒講習會ニ於ケル指示等ハ總テ消滅シタルモノト御了知相成度此段及通牒候也

●土第六、七七三號

昭和五年七月十四日

内 務 部 長

四日市市長殿

桑名・員辨・三重郡各町村長殿

名古屋無線電信局長ヨリ對歐無線電信施設保護方ニ關スル件別記ノ通照會有之候條御了承ノ上障礙ヲ及ス等ノ事ナキ様御配意相成度

別記

名無第四〇四號

昭和五年五月十三日

名古屋無線電信局長 天野榮十郎

三重縣内務部長石川芳太郎殿

對歐無線電信施設保護方ニ關スル件

當局對歐無線電信ノ施設等大要左記ノ通ニ有之候處右ハ本邦ト歐洲諸國トノ無線連絡ニ當ルヘキ本邦唯一ノ國際無線電信施設ニシテ之カ障礙ハ直ニ外交上、通商上其ノ他國益上ニ重大ナル影響ヲ及ホス虞有之候條貴廳ニ於ケル土木、水道(上水、下水)、電氣其ノ他各種事業御施行上標記施設ニ障礙ヲ及ホス等ノコトナキ様可然御配慮相煩度右ハ夫々御手配ノ向モ有之ト存候得共最近ノ實況ニ鑑ミ爲念得貴意候也

記

一、設備大要

(イ)名古屋無線電信局中央通信所

名古屋市中區榮町三丁目ニ之ヲ置ク

中央通信所ハ無線電信局活動上ノ首腦部ト稱スヘク、送信所及受信所ヲ操縦運用シテ歐洲ノ大無線電

信局トノ間ニ直通無線通信ヲ施行シ、一般官私諸般ノ電報ヲ取扱フ

(ロ)名古屋無線電信局依佐美送信所

愛知縣碧海郡依佐美村ニ之ヲ置ク

送信所ハ連絡線ニ依リ中央通信所ヨリ操縦セラレ所要ノ電波ヲ發射ス

(ハ)名古屋無線電信局四日市受信所

歐洲大無線電信局ヨリノ無線通信電波ハ當局ノ四日市受信所ニ於テ受波調整サレ其ノ儘連絡線ニ依リ名古屋ニ送ラレ當局中央通信所ニ於テ電報トシテ受信セラレ一般電信系ニ依リ全國各地へ傳送配達サルルモノトス

(ニ)連絡線

名古屋依佐美間及名古屋四日市間各所要數ノ連絡線ヲ設備セリ

二、無線電信取扱範圍

現在ニ於テ獨逸ベルリン、佛國パリ、英國ロンドン、波蘭ワルソノ各無線電信局ト直通無線通信ヲ實施ス而シテ之ニ依リ外交上、通商上其ノ他諸般ノ電報ヲ取扱フ次第ニシテ之カ範圍ハ次ノ通トス

(イ)發送信ニ於テ、本邦全版圖(外地ヲ含ム)ヨリ歐羅巴各地ニ宛テタル電報

(ロ)來着信ニ於テ歐羅巴及以遠ノ各地ヨリ本邦全版圖(外地ヲ含ム)各地ニ宛テタル電報

三、備考

(イ)現在ニ於テ當局ノ依佐美送信所及四日市受信所ノ設備ノ建設維持等ハ特別法ノ規定ニ依リ日本無線電信株式會社ヲシテ之ヲ行ハシムルモ右送信所及受信所ヲ操縦運用シテ歐洲大無線電信局トノ間ニ電報ヲ直接送受スル等諸般ノ業務ハ遞信省所管一等電信局タル當局ノ司掌スル所トス

(ロ)關係法律條項

大正四年六月法律第二十六號無線電信法第二十五條、第二十六條參照

(ハ)關係電話番號

名古屋中	九三〇番	名古屋無線電信局長室
名古屋中	九九〇番	同
刈谷	二一五番	同
四日市	一一一一番	同
名古屋東	五六八〇番	名古屋依佐美間無線電信用連絡線 保守擔當者
		名古屋四日市間

(ニ)設備ノ細目等ニ付テハ必要ニ應シ技術上直接關係ノ向ト御打合ノ上施設上相互行違ナキ様致度

●農第三、六四〇號

昭和五年七月十四日

内務部長

支廳長殿  
各市町村長殿

輸入品需要調査ニ關スル件

産業獎勵上參考ニ供シ度候條貴(市町村)内ニ於ケル別記輸入外國製品別昭和四年中ノ需要若ハ消費概算價額調査ノ上本月末迄ニ御回報相成度及照會候也

本表表記ノ外國製品ノ價額ハ國産品ヲ以テ代用シ得ル年輸入額拾萬圓以上ノ物ノ一部製品ニ付昭和三年度ノ事實ニ依リ商工省ニ於テ調査セルモノナリ

外國製品需要價額調

品名	價額	輸入價額	昭和四年中ニ於ケル消費若ハ需要額	内國仕出地名	備考
染色工業品					
毛織物		三三、一〇七			
羅紗セルヂス		三一、二一六			
生帆布		一、〇九九			
別珍		九一七			
カタン絲		八三六			

綿イタリアン	七六一		
綿 子			
晒金巾類	四一八		
襪	三三二		
メリヤス肌衣	二七二		
靴 下	一〇八		
ホース機械用ベ ルチング	一〇二		
機械工業品			
内燃機關	一二、八四二		
紡績機械器具	一〇、四三一		
電動機械	七、七八二		
金屬木工機械	四、三八二		
汽罐及部分品	三、三五〇		
計 量 器	二、五〇〇		
工匠農具	二、三〇二		

車輛及部分品	二、〇九二		
自轉車及部分品	一、五七三		
ポンプ	一、二四一		
變 壓 器	一、〇一六		
電 氣 計 器	九七四		
樂器及部分品	九二九		
汽關車炭水車	九〇九		
ラヂオ及部分品	五九五		
水 車	五五九		
醫療器及部分品	四〇四		
織 布 機	四二八		
製糸機械	三八〇		
電池及部分品	三五四		
扇 風 機	三三三		

グアルヴゴック	二八六			
金庫貨弊匣	二三一			
メリヤス機	一七八			
衡器及部分品	一〇〇			
化學工業品				
醫藥調劑藥	一八、六三四			
染料	九、九二四			
耐火煉瓦	一、〇七〇			
ダイナマイト	八一九			
電極用炭素	六九五			
板紙	六四四			
阿膠	六〇五			
金銀白金液	五九八			
香水	四九〇			

人絹	四五六			
印刷用インキ	三五九			
香水香油	三一〇			
洋瓦	三〇〇			
磁珪鐵器	一〇五			
雜工業品				
特殊鋼	一、五一八			
帽子	一、二五九			
絶縁電線	一、一九八			
セメントタイル	四〇七			
鉛筆	三九三			
萬年筆	三〇〇			
鞆袋物調帯	二三七			
飲食品				

備考 同一品種中品質其ノ他ノ相違ニ依リ品種別價額推算可能ノモノハ本欄ニ記入アリ度

ク	コンデンスマイル	三、八二六			
小	麥粉	一、一八七			
バ	タ	四二九			
菓	子	一七五			
ソ	ー	一三九			
ス					

昭和五年七月十四日印刷發行

三重縣公報(第三種郵便物認可)

# 三重縣廳

三重縣津市下部田千六百十九番ノ二  
印刷所 三  
振替口座番號 名古屋一四五〇六番